



と し ょ し つ 図書室だより



が つ ご う 10月号

どくしょ あき ☆読書の秋です。

すこ ずつ きおん も さ がり、 は っぱ も あか きいろ いろ づき は じ め ま し た。 あつ すぎ も せ ず、 さむ すぎ も せ ず いろい ろな こと を す る の に よ い 季 節 で す。 いろい ろな こと と り ぐ ん で、 じぶん せかい ひろ げ て み ま し ょ う。 ほん は そ の たす け を し て く れ ま す。 としよ いん えら べ た ら あたら しい ほん か い が 参 考 に な る ほん も 入 っ て い ま す。 どくしょ たの しみ し ん で み ま し ょ う。

どくしょしゅうかん ☆読書週間イベントありました。

せんせいがた よ き 先生方からの読み聞かせ

9月27日は、各クラスに担任ではない先生からの読み聞かせがありました。楽しいお話は聞けましたか。先生方が読んでくださった本をコメント付きで展示しています。ことば遊びや落語の本が目立ちました。今度は自分で読んでみると楽しいですよ。



こうちようせんせい としよしやうかい 校長先生からの図書紹介

こうちようせんせい しょうがくせい と き せんせい よ ほん
校長先生が小学生の時に先生に読んでもらった本だそうです。

みなさんも大人になった時に思い出になるような本に出会えるとよいですね。

「ポケットの中の赤ちゃん」 宇野 和子 講談社

なつ子のママのエプロンのポケットの中から出てきた「ムー」という名まえの小さな小さな女の子。よるになると、なつ子をふしぎな国へつれていってくれます。でもそれは、ないしょ。本気にしない人にみられてしまうと...

※現在は、出版終了ですが、横浜市図書館にて貸し出しできます。



図書委員会による「パネルシアター」&「スタンプラリー」

同じく読書週間の朝時間に図書委員さんによるパネルシアター「うらしまたろう」が上映されました。

図書室では、読書スタンプラリーをしました。今回のスタンプラリーは読んだ本の番号によってしおりをもらうというやり方で、全種類のしおりをもらおうとチャレンジする人もいました。このイベントで図書室の本には番号があることを知った人もいるのではないのでしょうか。



★4年生ノンフィクション作品紹介本を展示中です。

図書室前、4年生の国語の授業でつくったノンフィクション作品の紹介するPOP（ポップ）や帯を本と一緒に展示しています。本の特徴や、目にとまるようなデザインで作られています。同じ本でも、いろいろなアイデアで作られているので見比べてみるのもよいです。

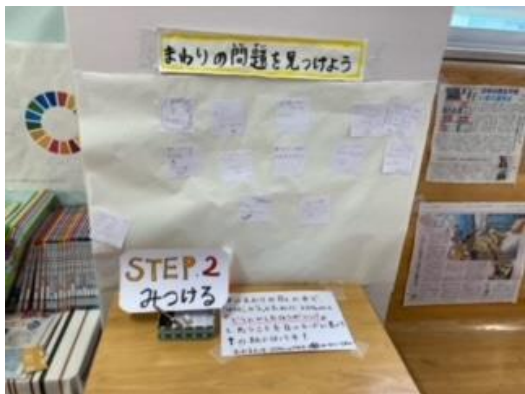


ノンフィクションとは、実際におきた出来事や、人々の取組みの様子など、事実にもとづいて書かれた作品。

★だれもがSDGs 第二弾

図書室前にある、SDGsパズルは挑戦してみましたか？難しい言葉が多いとは思いますが、少しずつ、身近なことになっていくとよいですね。

【STEP2 !】
自分たちのまわりの困ってることなんだろう？
海や森のこと、毎日の生活で不自由だなあと感じる
ことみんな困ってるなあとと思うこと、
みんなの意見を書いて壁の紙に貼ってね。



☆図書ボランティアの方々のおすすめ図書紹介

かざるんじゃーさん&かたるんじゃーさんのおすすめ本を何回かにわけて紹介していきます。
今井小図書館や横浜市立図書館でも読むことができます。

「100万回生きたねこ」 佐野 洋子作

100万回死んで、また100万回生きたねこがいました。ねこは、じぶんがだいすきでほかのことはすきではないので死んでも悲しくありません。ところがねこは、いっぴきのしろいねこに出会うと・・・。
本当にすきな人に出会えてよかったと思いました。

「ちょっとだけ」 瀧村 有子作

「あき」お姉ちゃん（年上）は、妹（年下）のためにいつもガマンガマン。でもママ（先生）はちゃんと見てくれています。物語の最後にはママからのプレゼントが・・・。低学年から高学年まで読むと心が温かくなる絵本です。

「ピロードのうさぎ」 マージェリイ・W・ピアンコ作

「あるひ、おとこのこのいえにやってきピロードでできたうさぎ。子どもに心から愛されたおもちゃにおとずれる「子どもベヤのまほう」の話を目にします。やがて、おとこのこにとってかけがないものになったうさぎは……。『ほんもの』とは何なのか？みなさんが今そばにあるおもちゃやぬいぐるみをもっと大事にしたらうれしいです。

「ぐるんぱのようちえん」 西内 みなみ作

ぐるんぱは、ひとりぼっちの大きなぞうです。ビスケットやさん、靴屋さんなど色々な仕事場で一生懸命に働きますが、つくるものが大きすぎて失敗ばかり。そんなとき、子どもがたくさんいるお母さんに会います。「自分ができること」「誰かの役にたつこと」と様々な体験を通して見つけ出していくぐるんぱ。大変でも、つらくても、前向きにチャレンジしていくと今までの経験が全て役立っていくことを教えてくれる絵本です。

